

釧路南ロータリークラブ会報

第38回 例会報告 2010.4.9 通算1344回

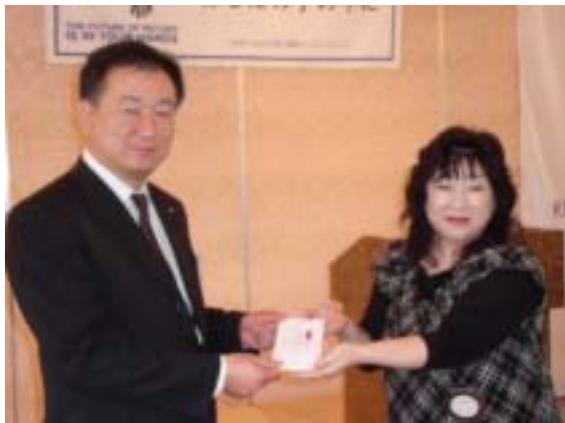
・点 鐘 工藤会長

・ロ - タリ - ソング
「我等の生業」



ソングリーダー 小野 一明会員

・誕 生 祝
長倉 巨樹彦会員 S36. 4. 15 (49歳)



・会 長 換 拶



皆様こんにちは。先週はクラブフォーラムでした。出席された会員の皆様ありがとうございました。また、お疲れ様でした。議題は「会員増強と奉仕事業の見直し」となっておりました。30周年に向けて、南RCの繁栄を願い、十数名の入会候補者が出ました。思い立ったら吉日、鉄は熱いうちに打てという言葉がありますが、あまり時間をおかず、話を進めた方が良い結果が出ると思います。1名でも多く新入会員が増える事を願っております。会員増強委員長宜しく申し上げます。

話は変わりますが、今月7日巨人軍の木村拓也コーチが、くも膜下出血で37歳の若さでお亡くなりになりました。倒れる前日に少し頭が痛いと言っていたみたいです。私も、少し頭が痛い時ぐらいよくあります。でも、少し頭が痛いぐらいでは、なかなか病院には行かないです。そこで、くも膜下出血と脳梗塞の違いについて調べてみました。

くも膜下出血とは、脳の表面を覆っている軟膜とその外側のくも膜の下に出血した状態です。

脳内出血は、脳の内部で細かく枝分かれしている動脈が破れて出血し、脳の中に血のかたまり(血腫)が、出来る事です。

脳梗塞は脳の毛細血管が詰まり、血液が末端まで行かない状態です。最悪は、脳細胞が死ぬ為、言語障害・運動機能障害・半身不随など、危険な状態になります。

脳卒中は脳の血管が切れる状態です。出血した血液が脳を圧迫し死に至ります。

どちらも緊急性を要する恐ろしい病です。健康診断や定期健診は、受けた方が良いと思います。

皆様、健康には十分注意して頂きたいと思います。本日のプログラムはロータリー雑誌月間に因んでとなっております。この後、宜しくお願い致します。さらに次週は、移動例会となっておりますので、時間がいつもと違いますので、お気をつけ下さい。また、見学がありますので時間も若干余裕をもって参加されると良いかと思致します。

・幹事報告



- * 先週のクラブフォーラムにて、会員増強と、事業の見直しを検討いたしまして次のように決定いたしました。推薦いただいた候補者19名での名簿作成、対応となりました。
- * 事業については、別保の植樹を山花へ変更します。
- * 阿寒のロータリーの森の事業については、平日一日がかりという事もあり、参加者の確保は難しくあきらめる事となりました。
- * ガバナー月信、ロータリーの友4月号を拝受しております。

・委員会報告

親睦委員会

- ・本日のニコニコ献金
長倉 巨樹彦会員 誕生祝として

・本日のプログラム

「ロータリー雑誌月間に因んで」

担当 メディア委員会

福井克美会員



4月は、ロータリー特別月間として「雑誌月間」に定められています。ロータリアンには、三大義務が

あります。会費の納入、例会出席、ロータリー雑誌の講読です。世界には30の地域雑誌と1つの機関雑誌「THE ROTARIAN」があり、これらを総称して、ロータリー・ワールド・マガジン・プレスと言います。ロータリアンは、地域雑誌または、ザ・ロータリアンのいずれかを選択して購読しなければなりません。日本では、地域雑誌の「ロータリーの友」が発刊されています。ホームページは、ロータリージャパンに改名されています。

ロータリーの友の内容を紹介します。横組みは、RI指定記事が多く掲載されています。縦組みは、会員の方々のための投稿ページもあり、投稿された中から選ばれた記事が掲載されています。選ばれる一番の決め手は「生き生きとした写真がある」ことです。記事につける写真はただ並んでいる記念写真と違い、そのときの活動が一目で分かる、「動きのある、活動の様子が分かる写真」が必要です。もう一つは原稿で、大勢の人に何かを伝えるときは、相手が知りたいと思うことや知って役に立つのは何かを考えて原稿をつくる。どのようなキッカケで活動するようになったか、実際にやってみてもっと工夫があったかなど、他のクラブに参考になるポイントを入れるのがコツ。

ロータリーの友、発行部数は、10万200部(2010年4月号)です。発行部数が一番多いときは、約14万部発行していましたが、日本の会員減少に伴い年々発行部数が減少しております。



・次回のプログラム

4月16日(金)

「職場訪問例会」移動例会

集合 12:10 竹老園(食事後移動)

会場 13:00 釧路地方裁判所

担当：職業奉仕委員会

・点 鐘

工藤会長

今週の会報担当：佐藤玄史会員